

新しい飼料作物奨励品種の紹介

草地飼料部 草地飼料チーム TEL:0229-72-3101

研究の目的

畜産試験場では、県内に適した飼料作物の選定を行うため、栽培試験を実施し品種の生育特性や生産性を調査しています。

今回は、新しく宮城県の飼料作物奨励品種になりましたイタリアンライグラス品種について紹介します。

研究成果

「はたあおば」(図1)は、3年間の栽培試験を経た上で、飼料作物奨励品種に選定されました。

「はたあおば」は、標準品種のタチワセ(現奨励品種)と比較して、生育特性および越冬性は同等です。収量性については、「はたあおば」が優れています(表1, 表2)。

表1 主要な特性

品種名	早晩生	草丈	収量	倒伏性	越冬性
はたあおば	早生	○	◎	○	○

注) ◎: 優れる, ○: 普通, △: やや劣る



図1 「はたあおば」の草姿

表2 生育特性および収量性

品種名	1番草			2番草			1番草+2番草 総乾物収量 (kg/10a)
	乾物収量 (kg/10a)	収穫時 草丈(cm)	倒伏程度	乾物収量 (kg/10a)	収穫時 草丈(cm)	倒伏程度	
はたあおば (対標準品種比)	723 (103)	99.4 (102)	1.2 (100)	309 (99)	76.4 (101)	1.0 (100)	1032 (102)
タチワセ (標準品種)	699	97.3	1.2	312	75.4	1.0	1010

注) 倒伏程度 極微を1, 甚を9とする。

利活用の留意点等

播種量を3~4kg/10aとし、根雪期間が60日を超える地域での栽培を避けてください。

より詳しい内容は「普及に移す技術」第92号(平成29年発行)
 「イタリアンライグラス奨励品種「はたあおば」」をご覧ください。
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/res_center/hukyuu-index.html

